

研修会

「災害に係る住家の被害認定」

日 時：2017年9月15日（金）18：00～20：00

場 所：建築家会館3階大会議室

渋谷区神宮前2-3-16

参加費：資料代1000円 CPD2単位

申込み：災害総合支援機構事務局 宮島 miyajima@rmo.or.jp

プログラム

講演「災害に係る住家の被害認定」

講師：栗津貴史 様

内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（事業推進担当）

付参事官補佐（被害認定担当）

研修の趣旨

住家被害認定調査については、外観目視による第一次調査はスピードを重視している一方で、被災者が納得する調査結果とならないこともあり、外観目視だけでなく、建物内部に立ち入り調査する第二次調査を申請するケースが増加している。第二次調査には一定の専門的な知識や能力が求められることから、調査技術に習熟した技術者の育成は急務となっている。このため、今般住家被害認定の研修会を開催し、受講した技術者の名簿を整備することにより、今後の災害時の備えとしたい。

□この研修会は専門家の協会、団体に所属されている方はどなたでも受講できます。

□研修修了者のうち希望者は住家被害認定研修受講技術者名簿に登録致します。

□研修会終了後懇談会を持ちます。是非ご参加ください。

懇談会 20：00～21：00（会費¥500）

□研修会についてのお問い合わせ：日本建築家協会 sadako@kohriyama.co.jp

災害総合支援機構 kurakawa@rmo.or.jp

共催：公益社団法人日本建築家協会関東甲信越支部災害対策委員会

一般社団法人災害総合支援機構

後援：JIA住宅部会安全防災WG

協力：一般社団法人東京建築士会防災委員会